

9月 かもめぐみだより

日中はまだまだ暑いですが、朝夕は少しさわやかな風が吹くようになりました。園庭に飛び交うトンボや草むらからきこえてくる虫の声など子ども達も秋の気配を感じています。

ザリガニ釣りに出発だ！

8月、絵本“ザリガニのおうさま まっかちゃん”をきっかけに4, 5歳児を中心にはじまったザリガニ釣り。図鑑で釣り竿の作り方を調べると、釣り糸の先に“重り”をつけると書いてありました。そこで子どもたちが考えたのが畑で見つけた石を重りにすること。さっそく重りをつけてザリガニ釣りへ。ザリガニを発見し釣り竿を投げますが、石が重く、投げるたびに水しぶきがバシッ！案の定、ザリガニはびっくりして逃げていくので重りはやめることに…。それから何度か釣りに行きますがそう簡単には釣れないザリガニ。釣れなかった日は、帰って作戦会議です。「ザリガニは石の下とか端っこが好きやからそういう場所を探したら？」「静かにしないとザリガニに気づかれてしまうで」「1, 2, 3って待ってから釣るんやで」「もっと臭いがする餌がいいんじゃない？」など気づいたこと、感じたことを伝え合い、どうすれば釣れるか考えました。はじめはチクワだけだった餌もスルメやニボシ、ハムや乾燥エビ、ウインナーなどに増え、家庭でも話をし楽しみにしている様子がうかがえ、うれしくなりました。1カ月以上続くザリガニ釣りですが、実は未だに釣り竿で“釣れた”ことがないのです。釣り竿で釣らなくても網ですくえる場所にいるのですが、どうしても釣り竿で釣りたい子どもたち。試行錯誤したり、話し合ったり…釣れない時間に学びがたくさんあります。今週はザリガニがたくさんいる穴場を発見したので、子どもたちがどのような反応を見せるか楽しみです。またお話聞いてみてくださいね。



室内では…

室内では、3歳児も楽しめるよう子どもたちと作ったザリガニ釣りのコーナーが人気です。散歩中に発見したメダカやオタマジャクシもいます。「1, 2, 3それー！」「やった！大きいまっかちゃん釣れたで！」と4, 5歳児に見せる3歳児のAさんです。

夏の体験を遊びに取り入れて

今年の夏も暑かったですね。アイスやクレープを食べた体験からアイス屋さん、クレープ屋さんなどのお店屋さんごっこがはじまりました。アイス屋さんは移動式。クレープ屋さんは生地を伸ばすトンボやホットプレートもあり本格的。オープンするといつも行列ができています。お客さんの3歳児のAさんは「先生は何アイスが食べたい？」と。「イチゴアイスがいいな」というと「ちょっとまって」と行列に並びます。「イチゴアイス2つください」とイチゴアイスを2つ買ってきて、「一緒に食べよう」と誘ってくれました。ほっこりした時間でした♡



《お知らせ》



- ・ 戸外で思い切り体を動かして遊ぶように、運動靴を履いてきて下さい。
- ・ ハンカチを必ずポケットに入れて登園してください。

